

- 問1 多くの都道府県でなすの出荷量が増加する夏から秋にかけては、市場におけるなすの平均価格が下落する傾向にあります。これに対し、高知県は冬から春にかけての出荷量を大幅に増やす戦略をとっていますが、その目的として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 三重県公立入試 類似)
1. 他の産地の出荷が少なく市場価格が高騰する時期を狙い、高い利益を得るため

2. 近隣の消費地への輸送コストを削減し、安価で新鮮な野菜を大量に供給するため

3. 夏場に発生しやすい台風の被害を避けるため、収穫時期を半年遅らせるため

4. 冬から春にかけての冷涼な気候を好む特定の品種を、大規模に栽培するため
- 問2 広島県にある世界遺産のうち、海の中に立つ巨大な朱色の鳥居が特徴的であり、背後にそびえる山の自然景観と調和している歴史的建造物はどれですか。 (2026年 島根県公立入試 類似)
1. 白川郷の合掌造り集落

2. 姫路城

3. 厳島神社

4. 金閣寺
- 問3 四国地方の北東部に位置する県、北陸地方の富山県、紀伊半島の和歌山県、九州地方の宮崎県の4つを比較したとき、この中で「日本で最も面積が小さい」という特徴を持つ県はどれですか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
1. 香川県

2. 高知県

3. 愛媛県

4. 徳島県
- 問4 徳島県と兵庫県を結ぶ「神戸・鳴門ルート」が、地域の物流や交通において果たしている役割や特徴について述べた文として、適切なものはどれか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
1. 鉄道のみを走行させる専用の橋を建設することで、近畿地方への通勤を可能にしている

2. 海を隔てた府県間を高速道路の橋で直結し、徳島県と近畿地方を結ぶ動線となっている

3. 四国内の香川県や高知県との県境を橋でつなぎ、島内の交通を円滑にしている

4. 徳島県から兵庫県を経由せずに、直接大阪府へ渡るための唯一の陸路となっている
- 問5 愛媛県において、みかんをはじめとする果樹栽培が非常に盛んである理由として、自然環境の特色をふまえて説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)
1. 年間を通じて降水量が非常に多く、常に湿潤な平坦地が広がっているから

2. 大規模な灌漑施設によって水の供給が安定しており、小麦やにんじんの栽培に最も適しているから

3. 冬の寒さが厳しく、病害虫の発生を抑えることができる高冷地が中心だから

4. 瀬戸内海沿岸の温暖な気候に恵まれ、水はけが良く日当たりの良い傾斜地が多いから
- 問6 中国地方の3つの県（I、II、III）における工業産出額の統計において、県IIIは、輸送用機械工業の産出額が約3兆2663億円に達し、化学工業（約4348億円）や鉄鋼業（約1兆1893億円）と比較して圧倒的に大きな割合を占めています。この県IIIにあてはまる県名として正しいものを次のうちから選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
1. 島根県

2. 山口県

3. 広島県

4. 岡山県
- 問7 高知県の平野部では、冬から春にかけての温暖な気候や日照時間の長さを利用して、なすやピーマンなどの栽培を通常よりも早める「促成栽培」が盛んに行われています。このような工夫をして農作物を栽培する主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
1. 他の産地と出荷時期をずらすことで、需要が高い時期に有利な価格で販売するため

2. 夏場の厳しい暑さを避け、冷涼な気候を好む野菜の品質を維持するため

3. 収穫時期を梅雨の時期と重ねることで、水やりの手間を省き生産コストを下げるため

4. 化学肥料や農薬の使用を最小限に抑え、環境に配慮した農作物をブランド化するため
- 問8 本州四国連絡橋（瀬戸大橋）の開通に関連して、交通の高速化が社会にもたらした仕組みや背景について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
1. 橋の建設に合わせて周辺の海域がすべて埋め立てられたため、四国地方の深刻な水不足が解消されるきっかけとなった。

2. 高速道路と鉄道が同じ橋を通る併用橋として整備され、人や物の移動の効率化と移動時間の短縮が図られた。

3. フェリーによる海上輸送を完全に廃止し、すべての物流を鉄道輸送に一本化することを目的として建設された。

4. 瀬戸内海沿岸に新しい工業団地を造成するために、橋の橋脚を利用した大規模な水力発電所の建設が行われた。
- 問9 瀬戸内海沿岸の地域における気候の特色と、そこから生じた讃岐平野の土地利用の背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. 対馬海流の影響で冬でも温暖であり、雨も多いため、広大な土地を開拓して大規模な水田地帯が形成された。

2. 中国山地と四国山地によって季節風が遮られ、年間降水量が少なく乾燥しやすいため、農業用水を確保するためのため池が数多く作られた。

3. 季節風によって運ばれる湿った空気が直接吹き込み、梅雨や台風の影響で水害が多いため、集落の周囲に輪中と呼ばれる堤防が築かれた。

4. 冬に北西から吹く季節風が雪をもたらすため、農業ができない冬の期間にビニールハウスを利用した促成栽培が発達した。
- 問10 石見銀山に関する歴史的・地理的な特徴の説明として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 東海地方の静岡県に位置し、江戸幕府が成立した直後に銀が枯渇してすぐに閉山しました。

2. 四国地方の高知県に位置し、主に銅の産出地として明治時代の殖産興業を支えました。

3. 東北地方の岩手県に位置し、金鉱床とともに大規模な機械化採掘が戦国時代から行われました。

4. 中国地方の島根県に位置し、産出された銀は海外にも輸出されて世界経済に影響を与えました。
- 問11 2015年度の統計において、東京との間の移動手段の利用割合を調査したところ、航空機が35.8パーセント、バスが5.0パーセントであるのに対し、鉄道が59.2パーセントと半数を超えている県があります。このデータが示す県として正しいものを次から選びなさい。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
1. 岡山県

2. 北海道

3. 福岡県

4. 沖縄県
- 問12 中国地方の人口分布の特徴について述べた文として、正しいものはどれか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が低く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が高い。

2. 中国山地に近い県ほど人口密度が高く、日本海側や瀬戸内海側の沿岸部では人口密度が低くなる。

3. 中国地方5県のうち、最も面積が広い島根県の人口密度が最も高く、広島県の人口密度は最も低い。

4. 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が高く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が低い。
- 問13 日本の中国地方を構成する県のうち、県名と県庁所在地の名称が異なっている県はどれですか。最も適切なものを答えなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 岡山県

2. 鳥取県

3. 山口県

4. 島根県